

## 教育委員会 7 月定例会 会議録

- 1 開催日時 令和7年 7月 2日(水) 午後1時30分から午後2時40分まで
- 2 場 所 教育委員会室
- 3 出席委員 教 育 長 丸 山 陽 一  
同職務代理者 近 藤 守  
委 員 鷲 澤 幸 一  
委 員 山 口 美 和  
委 員 田 中 亜希子
- 4 説明のために会議に出席した者  
教 育 次 長 前 島 卓  
教 育 次 長 唐 木 英 俊  
教育次長副任兼  
総 務 課 長 北 原 孝  
学校教育課長 佐久間 清 也  
保健給食課長 山 口 恭 司  
家庭・地域学びの課長 藤 原 慶 治  
学 校 支 援 官 酒 井 好 和  
主 幹 兼  
総務課長補佐 穂 川 さゆり
- 5 書 記 総 務 課  
庶務担当係長 児 島 真 季

丸山教育長が開会を宣した。

#### <教育長あいさつ>

7月に入り大変暑い日が続いている。7月は学校にとって一学期のまとめの大事な時期であり、あと3週間ほどで子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まる。学校から通知も出しているが、暑さによる熱中症や、水辺でのレジャーが増えることによる水難事故等には十分気を付けて楽しんでもらいたい。

先月8日には、姉妹都市であるクリアウォーター市から2人の交換教師が来日した。今月9日までの間、交流を希望した小・中学校20校を訪問していただいている。各学校が作成したプログラムに沿って、授業時間のほか休み時間や給食時間を利用し、クリアウォーター市の紹介、アメリカ文化の説明、日本文化の体験などの交流を図っている。今年はクリアウォーター市と姉妹提携を結んで65周年という記念の年に当たり、交換教師事業は昭和56年から44年の大変長い歴史がある。これだけ息の長い国際交流が継続できているのは素晴らしいことだと思う。国際理解、友好親善を深めるとともに、子どもたちにとっても興味・関心を広げる良い機会となつてほしいと思う。

6月市議会定例会が12日から27日までの会期で行われた。教育委員会では、中山間地域のバス路線の減便・廃止に伴うスクールバス・スクールタクシーの経費について、補正予算として計上し議決いただいたところである。また、一般質問では、アウトリーチ支援や部活動の地域展開、不登校児童・生徒、修学旅行費関係、家庭教育についてなど、様々なご質問をいただいた。詳細についてはこの後報告させていただく。議員の方からいただいた御意見・御提案については十分に検討し、これからの施策等に反映できるようにしてまいりたい。

冒頭で子どもたちが夏休みを楽しみにしていると申し上げたが、我々にとっては、本年度も折り返しを過ぎたということで、次年度の予算や施策の関係を詰めていく時期となる。今月末には早々に来年度の新規事業や重点事業のヒアリングが始まってくるので、予算獲得に向けて頑張っていきたい。

#### <協議事項>

協議1号「令和6年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の実施について」

丸山教育長が事務局に説明を求めた。

北原教育次長副任兼総務課長が説明した。

所属ごとに所管課長から説明した。

委員 学識経験者からの意見に、子どもたちのコロナ禍における影響の調査・検証についてあったが、調査項目を定めるのは難しいと思うので、何かサンプルがあれば活用できると良い。学校訪問での感想であるが、子どもたちの様子を見たり、担任から以前との変化を聴いたりすることはできるが、調査は簡単にはいかないのではないかと感じる。

委員 以前、主幹指導主事と一緒に学校訪問をした際、マスクを着用している児童・生徒が多いと感じた。これからの暑さの中で熱中症も心配になってくる。コロナ禍ではマスクを着用することが良いこととされ、学校側も指導したことと思うが、現在は5類になり、マスクに予防効果があったかどうかはまだ分からない中で、鼻呼吸から口呼吸になってしまうという懸念がある。それによる健康のデメリットも考えられる。厚生労働省によるとマスクの着用は自由だということだが、学校側としてはメリットとデメリットなどを伝えた上で、子どもたちが自分で判断していく方が良いのではないかと感じた。また、小学生よりも中学生のほうがマ

スクを着用している子が多い。

唐木教育次長

マスク着用が定着している中、低学年では暑ければ素直に外す姿があるが、高学年になるとマスクが着衣の一部という認識の子もいるように思う。今おっしゃっていただいたように、健康上のメリット・デメリットについて知った上で選択するということは、子どもたちにとっても大事な視点だと思うので考えてまいりたい。

委員 直接関係するかは分からないが、最近、教員による盗撮の問題が大変話題となっている。健康診断時にはパーテーションを設置しているということだったが、そういうことへの対策がこれからどうなるのか。更衣室などは使用しているか。

唐木教育次長

更衣室がある学校については更衣室を利用している。更衣室がない学校についても空き教室が出てきているので、各学校において環境に応じて適切に場所を設けていただくような形にはなっている。御心配のことについては、文部科学省や県教育委員会を通じて指示が出てくるかと思うので、それも踏まえながら学校へ指導してまいりたい。

委員 現在、小・中学校の授業等で実際に生成AIを使用しているのか、あるいは、使用する予定でいるのか。

佐久間学校教育課長

小・中学校問わずいくつかの学校で、保護者の了承や先生方の登録などの条件が整ったところで、子どもにとって不適切な部分を除いて画像生成AIや文章生成AIの使用が広がってきている。これからAIの世界になっていくため、今後、より一層授業でも使用していく必要があると思う。また、それを小・中学校の段階で指導する立場の先生方の力量も上げていかなければならないと思っており、今年度から研究グループを立ち上げ、子どもたちや学校に広げていくような取組を、今まさに始めたところである。

唐木教育次長

篠ノ井西小学校では、信州大学と連携しながら、まずは子どもたちがAIについて理解するという場面から始めている。そういった事例が蓄積されていく中で、先生方にも理解を深めていけたらと思う。

委員 昔は新しい物事を取り入れる際、先生方の理解が先であったが、今はどちらかというと子どもたちの方が先に使い方などに慣れていってしまったため、研修の仕方など難しいところがあると思う。授業ではどこにどう使用していくか、学習への効果的な取り入れ方やそれによる学習の深まりなどを早急に伝えていかないと、遊びの方にいってしまう可能性もある。先生方は非常に大変だと思うが頑張してほしい。

丸山教育長

すでに文部科学省からガイドラインが出ているが、現場の先生方の力量・資質が一番大事だと思う。生成AIはこれから必須であり、先ほどの話にもあったが、教育センターで研究グループをつくっていただいたところである。

丸山教育長が諮ったところ、原案のとおり承認された。

協議2号「令和8年度長野市立長野高等学校入学者選抜実施予定概要（案）について」

丸山教育長が事務局に説明を求めた。

佐久間学校教育課長が説明した。

- ・例年この時期に御協議いただいているが、県立高等学校との違いはなく、今年度の入学者選抜と大きな変更点はない。
- ・「長野市立長野高等学校が指定した部」について、今年度（昨年今頃）の例としては、サッカー部、男子バスケットボール部、女子バスケットボール部、陸上部、スピードスケート部であった。

丸山教育長が諮ったところ、原案のとおり承認された。

#### <一般行政報告>

報告1号「市議会6月定例会で論議された主な政策課題等について」

報告2号「教育費補正予算について」

これら2つについて関連のある事柄であるため丸山教育長が合わせて事務局に説明を求めた。

前島教育次長が説明した。

報告1号「市議会6月定例会で論議された主な政策課題等について」

主なものを中心に説明した。

- ・訪問型アウトリーチ支援事業の現状について
- ・（仮称）長野市子どもの権利条例に沿った改善について
- ・不登校児童・生徒への支援について
- ・修学旅行の物価高騰と支援策について
- ・ICT教育について
- ・不登校児童生徒の学びの支援について
- ・学校部活動地域展開の諸課題について
- ・義務教育学校の設置について
- ・「長野市大人と子どもの心得八か条」について
- ・長野市立公民館の交流センター化について
- ・学校での新聞配置について
- ・学年担任制、教科担任制について
- ・公民館予約システムについて

報告2号「教育費補正予算について」

- ・6月定例会において議決いただいたもの
- ・スクールバス等運行事業については、本年4月以降の路線バスの減便、廃線の影響を受ける城山小学校、戸隠小・中学校、西部中学校、信州新町小・中学校の児童・生徒の通学手段を確保するためのもの

報告3号「夏期成人式の実施予定について」

丸山教育長が事務局に説明を求めた。

藤原家庭・地域学びの課長が説明した。

- ・対象者は311人である。

#### <その他>

○教育委員会の主催、共催及び後援事業について（北原教育次長副任兼総務課長）

主催事業0件、共催事業2件、後援事業45件（賞状交付2件）

次回以降の日程確認（北原教育次長副任兼総務課長）

8月定例会 8月6日（水）午後3時 教育委員会室

9月定例会 9月3日（水）午後3時 教育委員会室

丸山教育長が閉会を宣した。

令和 年 月 日

会議録署名委員

教育長

同職務代理者

教育委員

教育委員

教育委員